

令和5年度

愛知県立岩津高等学校

推薦選抜実施要項

〒 444-2146

愛知県岡崎市東蔵前町字馬場5番地

TEL 0564(45)2005

令和5年度愛知県立岩津高等学校普通科推薦選抜実施要項

1 出願資格

本校普通科の推薦選抜に出願できる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和5年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 本校普通科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

2 推薦基準

- (1) ① 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校普通科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 運動について

- (ア) 部長・副部長として、部活動の充実・発展に努力した者
- (イ) 校外での活動も含めて、3年間意欲的に活動し、すぐれた成果が認められる者
- (ウ) 体力テストにおいてA段階を取得した者、又は取得を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者
- (エ) 柔道・剣道・弓道等の種目において1級以上の資格を取得した者、又は取得を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者
- (オ) その他中学校長が、上記に準ずると認めた場合

イ 文化、芸術について

- (ア) 部長・副部長として、部活動の充実・発展に努力した者
- (イ) 校外での活動も含めて、県レベルのコンクールや展覧会で入賞した者、又は自身の特技のさらなる向上を目指して努力した結果、それと同等と認められる者
- (ウ) 作文、感想文、弁論等で県・郡・市内大会（コンクール）において入賞した者
- (エ) 資格試験（英語・漢字3級以上）等、顕著な実績を有する者、又は3級の取得を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者
- (オ) その他中学校長が、上記に準ずると認めた場合

ウ 奉仕活動・生徒会活動等について

- (ア) 学校内外で行われた奉仕活動の中心メンバーとして活躍し、成果をあげた者
- (イ) 学級活動・生徒会活動において役員として優れた指導性を発揮した者
- (ウ) 総合的な学習の時間に積極的に取り組み、顕著な実績をあげた者
- (エ) 学校賞等の褒賞を受けた者
- (オ) その他中学校長が、上記に準ずると認めた場合

(2) 「イ」 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校普通科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和5年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

(3) 「ウ」 人物が優れており、『調査書』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」

(4) 本校の推薦選抜において特に重視すること。

基本的な生活習慣がしっかりしており、学校生活に目標をもって意欲的に取り組むことができること。

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校普通科の募集人員の10%程度から15%程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

4 出願の手続き

出願に当たっては、「推薦選抜入学願書」、「調査書」、「推薦書」等の必要書類を、次の期日に本校に提出する。

令和5年2月1日（水）及び同年2月2日（木）

受付は、2月1日（水）は9時から16時まで、2月2日（木）は9時から15時までとする。（郵送による場合も、提出締切日時までに必着のこと。）

5 面接の実施期日

令和5年2月6日（月）

なお、個人面接で行う。

6 合格者の発表日時及び方法

令和5年2月8日（水） 14時

ウェブページ及び掲示により合格者を発表し、中学校長を通じて本人に通知する。

令和5年度愛知県立岩津高等学校調理国際科推薦選抜実施要項

1 出願資格

本校調理国際科の推薦選抜に出願できる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和5年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 本校調理国際科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該科目に対する適性及び興味・関心を有すること
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

2 推薦基準

- (1) ① 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校調理国際科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 運動について

- (ア) 部長・副部長として、部活動の充実・発展に努力した者
- (イ) 校外での活動も含めて、3年間意欲的に活動し、すぐれた成果が認められる者
- (ウ) 体力テストにおいてA段階を取得した者、又は取得を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者
- (エ) 柔道・剣道・弓道等の種目において1級以上の資格を取得した者、又は取得を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者
- (オ) その他中学校長が、上記に準ずると認めた場合

イ 文化、芸術について

- (ア) 部長・副部長として、部活動の充実・発展に努力した者
- (イ) 校外での活動も含めて、県レベルのコンクールや展覧会で入賞した者、又は自身の特技のさらなる向上を目指して努力した結果、それと同等と認められる者
- (ウ) 作文、感想文、弁論等で県・郡・市内大会（コンクール）において入賞した者
- (エ) 資格試験（英語・漢字3級以上）等、顕著な実績を有する者、又は3級の取得を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者
- (オ) その他中学校長が、上記に準ずると認めた場合

ウ 奉仕活動・生徒会活動等について

- (ア) 学校内外で行われた奉仕活動の中心メンバーとして活躍し、成果をあげた者
- (イ) 学級活動・生徒会活動において役員として優れた指導性を発揮した者
- (ウ) 総合的な学習の時間に積極的に取り組み、顕著な実績をあげた者
- (エ) 学校賞等の褒賞を受けた者
- (オ) その他中学校長が、上記に準ずると認めた場合

(2) ㊦ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校調理国際科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和5年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

(3) ㊧ 人物が優れており、『調査書』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」

(4) 本校の推薦選抜において特に重視すること。

基本的な生活習慣がしっかりしており、学校生活に目標をもって意欲的に取り組むことができること。

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校調理国際科の募集人員の30%程度から45%程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

4 出願の手続き

出願に当たっては、「推薦選抜入学願書」、「調査書」、「推薦書」等の必要書類を、次の期日に本校に提出する。

令和5年2月1日（水）及び同年2月2日（木）

受付は、2月1日（水）は9時から16時まで、2月2日（木）は9時から15時までとする。（郵送による場合も、提出締切日時までに必着のこと。）

5 面接の実施期日

令和5年2月6日（月）

なお、個人面接で行う。

6 合格者の発表日時及び方法

令和5年2月8日（水） 14時

ウェブページ及び掲示により合格者を発表し、中学校長を通じて本人に通知する。

令和5年度愛知県立岩津高等学校生活デザイン科推薦選抜実施要項

1 出願資格

本校生活デザイン科の推薦選抜に出願できる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和5年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 本校生活デザイン科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該科目に対する適性及び興味・関心を有すること
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

2 推薦基準

- (1) ① 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校生活デザイン科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 運動について

- (ア) 部長・副部長として、部活動の充実・発展に努力した者
- (イ) 校外での活動も含めて、3年間意欲的に活動し、すぐれた成果が認められる者
- (ウ) 体力テストにおいてA段階を取得した者、又は取得を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者
- (エ) 柔道・剣道・弓道等の種目において1級以上の資格を取得した者、又は取得を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者
- (オ) その他中学校長が、上記に準ずると認めた場合

イ 文化、芸術について

- (ア) 部長・副部長として、部活動の充実・発展に努力した者
- (イ) 校外での活動も含めて、県レベルのコンクールや展覧会で入賞した者、又は自身の特技のさらなる向上を目指して努力した結果、それと同等と認められる者
- (ウ) 作文、感想文、弁論等で県・郡・市内大会（コンクール）において入賞した者
- (エ) 資格試験（英語・漢字3級以上）等、顕著な実績を有する者、又は3級の取得を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者
- (オ) その他中学校長が、上記に準ずると認めた場合

ウ 奉仕活動・生徒会活動等について

- (ア) 学校内外で行われた奉仕活動の中心メンバーとして活躍し、成果をあげた者
- (イ) 学級活動・生徒会活動において役員として優れた指導性を発揮した者
- (ウ) 総合的な学習の時間に積極的に取り組み、顕著な実績をあげた者
- (エ) 学校賞等の褒賞を受けた者
- (オ) その他中学校長が、上記に準ずると認めた場合

(2) ㊦ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校生活デザイン科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和5年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

(3) ㊧ 人物が優れており、『調査書』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」

(4) 本校の推薦選抜において特に重視すること。

基本的な生活習慣がしっかりしており、学校生活に目標をもって意欲的に取り組むことができること。

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校生活デザイン科の募集人員の30%程度から45%程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

4 出願の手続き

出願に当たっては、「推薦選抜入学願書」、「調査書」、「推薦書」等の必要書類を、次の期日に本校に提出する。

令和5年2月1日（水）及び同年2月2日（木）

受付は、2月1日（水）は9時から16時まで、2月2日（木）は9時から15時までとする。（郵送による場合も、提出締切日時までに必着のこと。）

5 面接の実施期日

令和5年2月6日（月）

なお、個人面接で行う。

6 合格者の発表日時及び方法

令和5年2月8日（水） 14時

ウェブページ及び掲示により合格者を発表し、中学校長を通じて本人に通知する。